

令和7年1月 8日発行

南部地区 公民館だより

【第147号】

上山市南部地区公民館
上山市河崎一丁目1-23
TEL 673-7255
FAX 666-8148
nanbu-1@honey.ocn.ne.jp



新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

南部地区の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は公民館運営や事業等に対しまして、深いご理解とご協力を賜りましたことに衷心より感謝申し上げます。

本年も事業や催しの開催を通じて、様々な出会いと笑顔あふれる実りの場となりますよう努めてまいりますので、今後ともご活用いただきますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

令和7年元旦

南部地区公民館 職員一同

令和6年度 南部地区～わきあいあい～

作品展 開催

南部地区の皆様の展示作品を募集します！

日時：令和7年

2/15(土) 10:00～16:00

2/16(日) 10:00～15:00

場所：南部地区公民館 1階 集会室

お申込み・詳細は、
隣組回覧を
ご覧ください。

°・*:.:. *:.:. *° °・*:.:. *:.:.:

～1月の予定～

6(月) 仕事始め

11(土) 一般講座【蜜蠟のハンドクリームづくり】

17(金) ともがき第7回学習会【軽スポーツ】

28(火) 出前スポーツ教室【ボディメンテ】

°・*:.:. *:.:. *° °・*:.:. *:.:.:

次回の公民館だよりは、1月31日(金)発行です

公民館より お知らせ

令和7・8年度 公民館活動団体の登録について

～令和7年1月15日(水)から受付を開始します～

公民館で活動し、公民館活動団体の登録基準を満たす団体は登録・認定されることで、公民館を2分の1の使用料で利用することができます。

- 2月14日まで申請した団体は、4月1日から減免が適用されます。
以降は随時認定後に減免適用。

- 認定期間は令和7年4月1日～令和9年3月31日の2年間です。

※登録基準や詳細については、市のホームページで確認いただけます。

【お問合せ先】

上山市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係 672-1111 (内線 311)
または各地区公民館まで

忘れ物・落とし物について



公民館でお預かりしているお忘れ物・落とし物があります。正面玄関にあるボックスに置かせていただきますので、お心当たりの方はご確認をお願いします。

3月下旬まで引き取りがない場合は、適宜処分させていただきますのでご了承ください。



事業報告

**第5回学習会 11月19日(火) 1班
一日研修 11月29日(金) 2班**



1班



2班



古くから伝わる伝統工芸品や歴史と文化を学ぼうと、米沢市へ向かいました。

午前中は、糸染めから織りまでを一貫生産している「新田」と、反物生地や和装小物などを製造販売している織物工房「近賢織物」を見学しました。

伝統を守りながら職人が技を磨き、製品を生み出す過程を間近で見ることで、米沢織物がどのように作られているのかを知ることができました。

午後からは上杉博物館を訪れ、上杉家の歴史や地域の文化財に関する貴重な展示を見学し、米沢の歴史や伝統文化に触れた貴重な一日になりました。

高齢者教室『ともがき』

**第6回学習会 12月13日(金)
クリスマスコンサート**



今年最後の学習会は、鏡館長によるクリスマスコンサートを行いました。

大きなクリスマスツリーが飾られた会場で、演歌からクリスマスソングまで、心に響く歌声で全24曲を披露いただき、学級生はリズムを取りながら思い思いに楽しんでいました。

「みんなで歌いましょう」のコーナーでは、ギターの伴奏で8曲を全員で歌い、アンコールでは、歌の掛け合いをして、会場が一体になり大いに盛りあがりました。



**【一般講座】 12月11日(水)
そば打ち体験**



大風正明さんを講師にお迎えし、午前・午後の2部制で行いました。

参加者は、そば打ちに使用する道具の説明を受けた後、実践に移り、水回し・練り・延ばし・切りの一連の作業にチャレンジし、工程のポイントを教わりながら、コツをおさえようと活発に質問をして取り組みました。

初めてそば打ちをした参加者は、「早く家に帰ってそばを味わいたい。」と、笑顔で話していました。

**【一般講座】 12月18日(水)
正月飾りづくり**



講師に吉田淳さんをお迎えし、ミニ門松を作りました。講師による実演の後、竹の土台に、松、梅、南天を手際よくバランスをとりながら配置し、扇や凧などの飾りがついたピックをあしらって完成させました。

参加者は、「良い年を迎えられそう」と、くる年を楽しみにしている様子でした。

